

Vectorworks Landmark の植栽データベース

Vectorworks Landmark 製品と共に提供される植栽データベースを使用して、植栽の名前や学名情報の広範なリストを管理し、特定の植栽データと植栽スタイルを関連付けることができます。データベースは別ウインドウで開くスタンドアロンの FileMaker® アプリケーションです。

データベースのコマンドとユーザインターフェイスはローカライズされていません。参考までに、コマンドはオンラインヘルプのローカライズ版で翻訳されています。

植栽カタログを使用すると、データはカタログファイルに整理され、外部のアプリケーションは必要なくなるため、Vectorworks Landmark では、植栽データソースに植栽カタログを使用することを推奨します。ただし、植栽データベースの管理に FileMaker データベースを使用する利点として、ナビゲーション、編集、検索、フィルタリングや、業界標準ソースのデータを利用できる点などがあります。インストール時に大規模な植栽レコード一式が提供されます。

植栽データベースは外部のアプリケーションで実行されているため、開くまでに数秒かかることがあります。データベースが開いたら、Vectorworks とデータベース間の通信を高速化するため、Vectorworks プログラムで作業中はデータベースをバックグラウンドで実行させておきます。

FileMaker は総合データ管理プログラムです。このマニュアルでは、すべてのメニューコマンドやメニューオプションについて詳述してはありますが、Vectorworks Landmark 製品と FileMaker を連携させて使用するためのあらゆる情報を提供しています。FileMaker に精通していなくても、データベースの利用や植物学的データの管理を行って、そのデータを Vectorworks プログラムで利用できます。植栽データベースを利用する場合は製品版の FileMaker も使用できます。製品情報を含む FileMaker の詳細は、filemaker.com/jp/ にアクセスしてサポートに関するページを参照してください（植栽データベースには、完全バージョンの FileMaker 向けに文書化されたすべての機能が含まれていない場合があります）。

一般的なワークフローでは、植栽データベースアプリケーションの学名情報を管理し、植栽レコードを選択して、植栽スタイルに追加します。オプションで、Vectorworks Landmark 製品で利用できる植栽カタログを作成できます。

~~~~~

植栽データベースにアクセスする  
植栽データベース情報を取り込む  
植栽データベースレコードを表示する  
植栽を検索する  
植栽データベースレコードを管理する  
インターネットから植栽情報へアクセスする  
データベースから植栽カタログを作成する  
植栽データベースのフィールドのマッピング

## L 植栽データベースにアクセスする

| コマンド     | 作業画面：パス                                                                                                                    |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 植栽データを開く | <ul style="list-style-type: none"><li>• Designer 2020：建築＞植栽</li><li>• Landmark 2020：ランドスケープ</li><li>• コンテキストメニュー</li></ul> |

植栽データベースにアクセスするには：

- 1 Vectorworks ヘルプシステムの「植栽データソースを選択する」で説明しているステップに従い、データソースとして Vectorworks 植栽データベースを選択します。

データソースとして植栽カタログを選択している場合は、植栽データを開くコマンドをクリックすると、植栽データを選択ダイアログボックスが開きます。

- 2 コマンドを選択します。

あるいは、植栽スタイルダイアログボックスで植栽データを取得をクリックします。

植栽データベースに初めてアクセスする際、指定した場所にまだデータベースが存在しない場合は、データベースがその場所に自動的に作成されます。それ以降、植栽データベースを開く時は常にこの場所のデータが使われます。Vectorworks ヘルプシステムの「植栽データソースを選択する」で説明しているように、植栽データベースの場所はいつでも変更でき、別の場所を指定することもできます。

複数の植栽データベースを管理し、このコマンドで切り替えて使用することもできます。

新しい植栽データベースの場所の作成には、少し時間がかかる場合があります。

- 3 Vectorworks Plants ダイアログボックスが開く場合があります。FileMaker アプリケーション用のユーザ名を指定します。
- 4 Vectorworks の植栽データベースが別ウインドウで開きます。Vectorworks とデータベース間の通信を高速化するため、Vectorworks プログラムで作業中はデータベースをバックグラウンドで実行させておきます。
- 5 植栽データを取得をクリックすると、ダイアログボックスに、ユーザが植栽スタイルのデータを植栽データベースから選択するのを Vectorworks が待機している旨が示されます。植栽データベースから植栽スタイルデータの入手をキャンセルする場合は、データの取得をキャンセルをクリックします。

## Vectorworks Landmark の植栽データベース

### ■ 植栽データベース情報を取り込む

デフォルトの植栽データベースレコード一式がインストール時に提供されます。植栽データベースはデータ取り込みのための各種データフォーマット（タブ区切りファイル、Excel スプレッドシート、.xml ファイルなど）をサポートします。取り込みフォルダ機能を使用してムービーやイメージを取り込むことができます。また、植栽リストを以前のバージョンの Vectorworks プログラムから取り込むこともできます。

植栽データベース情報を取り込むには：

- 1 植栽データベースを開きます。詳細は Vectorworks ヘルプシステムの「植栽データソースを選択する」を参照してください。
- 2 **ファイル>レコードのインポートデータベース**コマンドを選択します。ファイル、フォルダ、.xml ファイルを取り込むことができます。このコマンドを選択すると、Vectorworks 12 以前のプログラムバージョンから植栽リストを取り込むことができます。

Vectorworks のバージョン 2008 ～ 2012 の植栽データベースを取り込むには、最初に**ファイル> Convert VW Plants** データベースコマンドを選択して、植栽データベースを最新の FileMaker 形式に変換します。次に、**レコードのインポート**でデータを取り込みます。

Vectorworks 12.x から植栽リストを取り込むには、**ファイル> Import Vectorworks 12 Plant List** データベースコマンドを選択します。

- 3 取り込むファイルの場所を指定した後は、データを現在のデータベースに正しく取り込むためにフィールドを割り当てる必要があります。(Vectorworks 12.x の植栽リストの場合、フィールドは自動的に割り当てられます)

Vectorworks Landmark 製品内で適切に使用するための重要な割り当てフィールドについては、**植栽データベースのフィールドのマッピング**を参照してください。さらに詳細な情報が必要な場合は、[filemaker.com/jp/](http://filemaker.com/jp/) のサポートページを確認してください。

## 植栽データを追加する

追加の植栽データセットは「Vectorworks」>「Plant Database」>「Vectorworks Plants」>「Additional Datasets」フォルダに配置されている場合があります。通常、このファイルには各国のディストリビュータから提供された地域の植栽セットや、Vectorworks Landmark ソフトウェアと共にインストールされた他の植栽セットが含まれています。これらのデータセットにはフィールドの割り当てがすでに実行されているため、植栽データベースに簡単に追加できます。

Additional Datasets フォルダから植栽データを追加するには：

- 1 植栽データベースを開きます。詳細は Vectorworks ヘルプシステムの「植栽データソースを選択する」を参照してください。
- 2 **ファイル> Add Additional Plant Data** データベースコマンドを選択します。  
取り込むファイルを選択します。フィールドの割り当てが自動的に実行され、植栽情報が植栽データベースに追加されます。

~~~~~  
Vectorworks Landmark の植栽データベース

植栽データベースレコードを表示する

FileMaker では、各植栽エントリとそれに関連付けられた学名情報は 1 件の「レコード」と見なされます。いくつかの表示モードを使用し、さまざまな方法でレコードを表示して、関連する作業を実行しやすくします。植栽データベースを最初に開くと、レコードは**ブラウズモード**でフォームに表示されます。

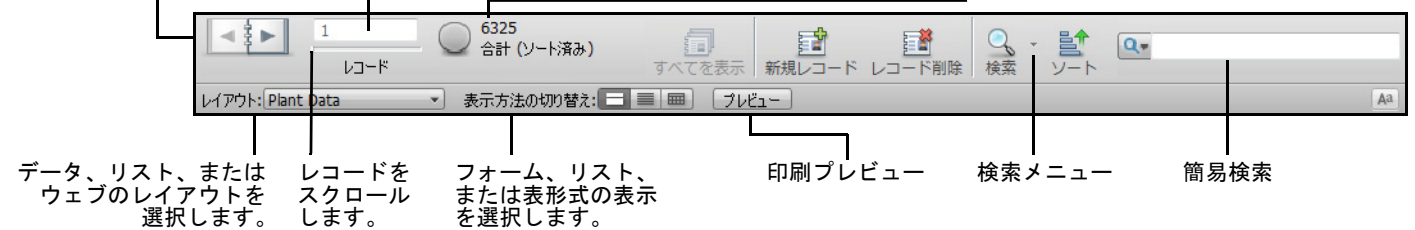
各種表示モードを使用して、さまざまな方法で植栽レコードを表示するには：

- 1 植栽データベースを開きます。詳細は Vectorworks ヘルプシステムの「植栽データソースを選択する」を参照してください。
- 2 **表示>ステータスツールバーデータベース**コマンドを選択して、レコードのフォームの上部にコントロールとステータスを表示させます。**表示**および**レコードメニュー**には、以下の項目の多くも表示されます。


前または次のレコードを表示します（ブラウズモードまたはプレビューモードの場合）。

現在のレコード番号が表示されます。または表示するレコード番号を入力します。

対象レコードの数／植栽レコードの合計数とソート状態を表示すると共に、結果表示を切り替えます。



3 ステータスツールバーおよび表示メニューから、実行する作業に応じて表示モードとレイアウトオプションを選択します。

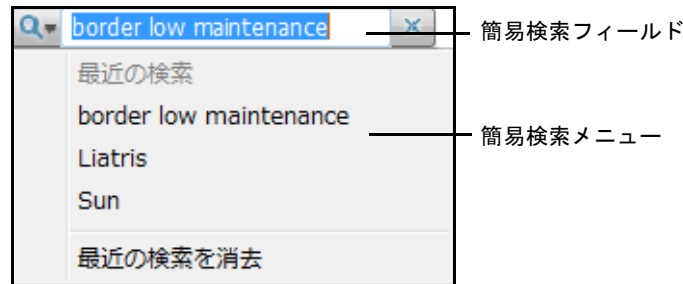
モードまたは画面オプション	説明
表示モード	
ブラウズ	植栽レコード情報が表示されます。情報は編集可能です。
検索	検索条件を指定するための空白のフォームが表示されます。
プレビュー	印刷イメージで植栽レコード情報が表示されます。
フォーム形式	各レコードが個別のフォーム、つまり「ページ」として表示されます。
リスト形式	レコードが、スクロール可能な一覧表形式で連続して表示されます。
表形式	各レコードがテーブルの項目として表示されます。ソートや再順序付けが可能です。
レイアウト	
Data View	植栽レコード情報が表示されます。
List View	植栽ごとに限定的な植栽データベースが表示されます。ソートや並べ替えが可能です。
Web View	植栽のイメージや情報を検索するための特別なブラウザ（システムのデフォルトブラウザを使用）が表示されます。
対象レコードの切り替えと状態	検索後、おおよその円グラフを表す緑色の切り替えボタンと対象レコードの数が表示されます。緑色の円グラフボタンをクリックすると、検索データに含まれていないレコードの表示に切り替わります。ソートの状態も表示されます。
	
すべてを表示	検索結果をクリアして全レコードを表示します。
新規レコード	植栽レコードをデータベースに追加します。
レコード削除	現在選択しているレコードをデータベースから削除します。
検索	検索モードのレイアウトに切り替えて検索を実行します。
検索メニュー	検索条件を保存、変更、編集、削除できます。
ソート	レコードのソートダイアログボックスが開き、植栽レコードの順序を指定したり、レコードのソートを解除したりできます。
簡易検索	検索モードに切り替えることなく、キーワードを入力するか最近の検索条件を参照して検索できます。
プレビュー	レコードを印刷プレビューモードで表示します。

L 植栽を検索する

植栽データベースは、ステータスツールバーの簡易検索を利用するか、または表示を検索モードに切り替えることで検索できます。キーワードを入力するか最近の検索条件を参照して簡単に検索できるほか、検索条件を組み合わせる柔軟かつ高度な方法で検索することもできます。検索条件は保存や管理ができるため、植栽リストの再作成が簡単になります。

簡易検索

簡易検索では、キーワードで植栽レコードを検索します。



簡易検索を実行するには：

- 1 ステータスツールバーの簡易検索フィールドに検索キーワードを1つ以上入力します。
- 2 Enter キーを押します。
- 3 検索キーワードを含むレコードが表示されます。

以前の検索を手早く再利用するには、**簡易検索**メニューをクリックして、以前入力した検索キーワードを選択します。

検索モード

検索モードでは、具体的な条件に基づいてさらに高度な検索を実行します。検索条件は保存や管理が可能です。



検索モードで植栽を検索して検索結果を管理するには：

- 1 植栽データベースを開きます。詳細は Vectorworks ヘルプシステムの「植栽データソースを選択する」を参照してください。
- 2 **表示>検索モード**データベースコマンドを選択するか、ステータスツールバーの**検索**をクリックします。または、**検索>新規検索を作成**を選択します。

空白のフォームが開き、画面が検索モードに切り替わります。検索モード機能はステータスツールバーから利用できます。

3 検索条件を入力します。

たとえば、学名が「Liatris」、日照が「Sun」、樹高が「>3-5 ft」などの条件で検索できます。

検索条件を含めるのではなく除外するには、ステータスツールバーの**除外**ボタンをクリックします（または、**レコードメニュー**からレコードを対象外にオプションを選択します）。さらに具体的な検索を行うには演算子リストを使用します。

4 ステータスツールバーの**検索実行**をクリックするか、Enter キー（Windows）を押します。

5 表示モードが自動的に**ブラウズ**に切り替わり、検索条件に一致したレコードが表示されます。

6 現在の検索条件一式を保存するには、**検索>現在の検索を保存**を選択します。

他の検索条件セットの管理は**検索メニュー**から実行可能で、保存済み検索の変更、編集、消去、選択を行います。以前に保存した検索は、**検索メニュー**で名前を選択すると実行されます。

すべての植栽レコードの表示に戻るには、**レコード>全レコードを表示**データベースコマンドを選択するか、ステータスツールバーの**すべてを表示**をクリックします。

Vectorworks Landmark の植栽データベース

■ 植栽データベースレコードを管理する

植栽レコードを編集する

植栽レコードは**ブラウズモード**で編集できます。フォーム形式、リスト形式、表形式のいずれでもかまいません（**植栽データベースレコードを表示する**を参照）。

植栽レコードを編集するには：

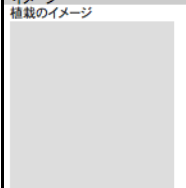


- 1 植栽データベースを開きます。詳細は **Vectorworks ヘルプシステム** の「植栽データソースを選択する」を参照してください。
- 2 **表示>ブラウズモードデータベース** コマンドを選択します。
- 3 スクロールまたは検索して、編集する植栽レコードを選択します。
- 4 変更したフィールドやチェックボックスは自動的に保存されます。

編集に役立つ以下のような機能があります：

- 植栽をお気に入りに登録できます（後でお気に入りの植栽を検索するため）。
- プロジェクト情報を指定できます（物件ごとに植栽を追跡するため）。
- カスタム情報をドロップダウンリストに追加できます。
- イメージ、ビデオ、音声、ペーストされたテキスト、または組み込みオブジェクトへのリンクを、3つの枠の1つに配置できます。ここで選択したイメージは、植栽の設定ダイアログボックスの植栽スタイル：植栽データベースペインで選択したイメージと同期できます。
- イメージのクレジットとデータソース情報を追加して著作権の問題を回避できます。
- **Vectorworks** プログラム内で役に立つその他の植栽情報やプロジェクト情報を追加できます。

樹高フィールドと枝張りフィールドでは、メートル単位とインチ単位を切り替えられます。**編集>Options > Use Imperial Value Lists** または **Use Metric Value Lists** のいずれかのデータベースコマンドを使用して切り替えます。

イメージ枠

<p>イメージ 植栽のイメージ</p> 	<p>名称</p> <p>ラテン名 Abelia x grandiflora</p> <p>樹種名 Kaleidoscope Abelia</p> <p>カテゴリ Shrubs</p> <p>ユーザメモ</p> <p>プロジェクト</p>	<p>一般情報</p> <p>成長形態</p> <p>タイプ Evergreen</p> <p>樹高 24 - 30 in</p> <p>枝張り 36 in - 4 ft</p> <p>価格</p> <p>サイズ Forms a low, compact</p> <p>原産国/地域</p> <p>特記(原産国/地域)</p>
<p>詳細イメージ</p> 	<p>耐寒性/気候帯</p> <p><input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input checked="" type="checkbox"/> 6 <input checked="" type="checkbox"/> 7 <input checked="" type="checkbox"/> 8 <input checked="" type="checkbox"/> 9 <input type="checkbox"/> 10 <input type="checkbox"/> 11</p> <p>値: 6</p>	<p>葉</p> <p>特徴</p> <p>色</p> <p>紅葉</p>
<p>その他イメージ</p> 	<p>用途</p> <p><input type="checkbox"/> Border <input type="checkbox"/> Low Maintenance <input checked="" type="checkbox"/> Container <input type="checkbox"/> Rock Garden <input type="checkbox"/> Decorative Bark <input type="checkbox"/> Screening <input type="checkbox"/> Decorat. Fruit/Seed <input type="checkbox"/> Shade Garden <input type="checkbox"/> Erosion Control <input type="checkbox"/> Specimen <input type="checkbox"/> Ground Cover <input type="checkbox"/> Street Tree <input type="checkbox"/> Hedge <input type="checkbox"/> Wildlife Habitat</p> <p>その他 Dramatic Foliage Color</p>	<p>花</p> <p>季節 <input type="checkbox"/> Year Round <input type="checkbox"/> Spring <input type="checkbox"/> Autumn <input type="checkbox"/> Summer <input type="checkbox"/> Winter</p> <p>特記(季節) Tubular white flowers</p> <p>特徴</p> <p>色 White</p>
<p>画像著作権 Monrovia</p>	<p>耐性</p> <p><input type="checkbox"/> Deer <input type="checkbox"/> Moist Location <input type="checkbox"/> Drought <input type="checkbox"/> Pollution <input type="checkbox"/> Humidity <input type="checkbox"/> Salt</p> <p>その他</p>	<p>果実</p> <p>色</p> <p>種類</p> <p>土壌</p> <p>種類</p> <p>pH</p>
<p>日照</p> <p><input type="checkbox"/> Shade <input checked="" type="checkbox"/> Sun/Part Shad <input type="checkbox"/> Shade/Part Sun <input type="checkbox"/> Sun</p>	<p>日照</p>	<p>水の必要性</p> <p><input type="checkbox"/> Arid <input type="checkbox"/> Moist <input type="checkbox"/> Dry <input type="checkbox"/> Wet <input type="checkbox"/> Normal</p> <p>値:</p>
<p>特記 1</p> <p>Bright golden-yellow variegation on medium green leaves along with brilliant red stems create a striking kaleidoscope of color. A low, compact selection for patio containers or massing as a ground cover. Evergreen.</p>	<p>特記 2</p> <p>Follow a regular watering schedule during the first growing season to establish a deep, extensive root system. Feed with a general purpose fertilizer before new growth begins in spring. For a tidy, neat appearance, shear annually to shape.</p>	<p>特記 3</p>

レコード> Add Project ID データベースコマンドと **レコード> Mark As Favorite** データベースコマンドを使用すると、検索されたすべての植栽に物件番号とお気に入りを簡単に追加できます。これらのフィールドを **Vectorworks** プログラムに取り出すと、植栽の追跡や検索に役立ちます。プロジェクトが完了して物件番号の必要なくなった場合、その物件番号を使ってすべての植栽を検索し、**レコード> Delete Project ID** データベースコマンドを選択して物件番号を削除します。

植栽レコードを追加する

次のように操作します：

- 1 植栽データベースを開きます。詳細は Vectorworks ヘルプシステムの「植栽データソースを選択する」を参照してください。
- 2 **表示>ブラウズモードデータベース**コマンドを選択します。
- 3 **レコード>新規レコードデータベース**コマンドを選択するか、ステータスツールバーの**新規レコード**をクリックします。
新しいレコードがレコードセットの最後に付加されます。
- 4 植栽情報を入力します。情報は自動的に保存されます。

植栽レコードを削除する

植栽リストから植栽を選択して削除します。次のように操作します：

- 1 植栽データベースを開きます。詳細は Vectorworks ヘルプシステムの「植栽データソースを選択する」を参照してください。
- 2 検索またはスクロールして、削除するレコードに移動します。
- 3 1 件のレコードを削除するには、**レコード>レコード削除データベース**コマンドを選択するか、ステータスツールバーの**レコード削除**をクリックします。表示されている複数のレコードを削除するには、**レコード>対象レコード削除**を選択します。
削除することを確認します。この操作を取り消すことはできません。

~~~~~  
Vectorworks Landmark の植栽データベース

## インターネットから植栽情報へアクセスする

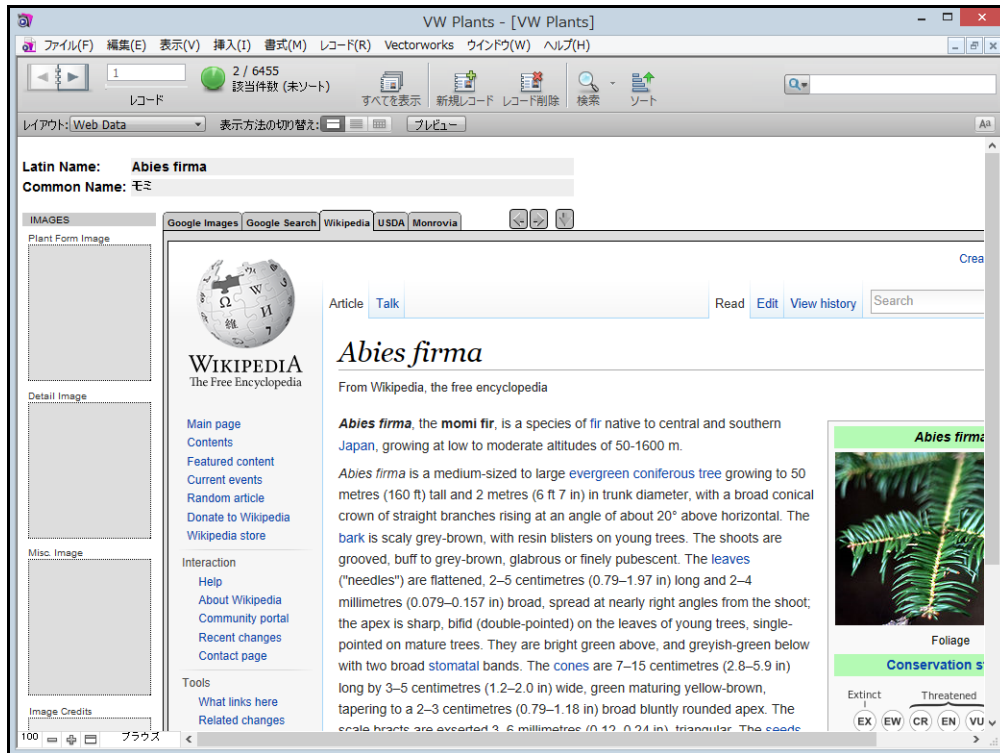
インターネットにアクセスできる場合、植栽データベースウインドウ内から植栽のイメージと情報を簡単に取得できます。イメージはデータベースに直接コピーできます（イメージのクレジットも指定できます）。

インターネットから植栽情報にアクセスするには：

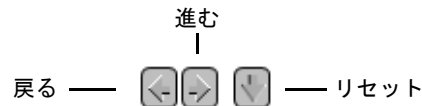
- 1 植栽データベースを開きます。詳細は Vectorworks ヘルプシステムの「植栽データソースを選択する」を参照してください。
- 2 イメージまたは情報が必要な植栽レコードに移動します。
- 3 Web View に切り替えるには、**表示> Swap Data / Web View** データベースコマンドを選択するか、ステータスツールバーの **Web Data** レイアウトを選択します。

Web View では、現在の植栽の学名に基づいて自動で検索が実行されます。さまざまなソースから得られた情報やイメージが表示されます。



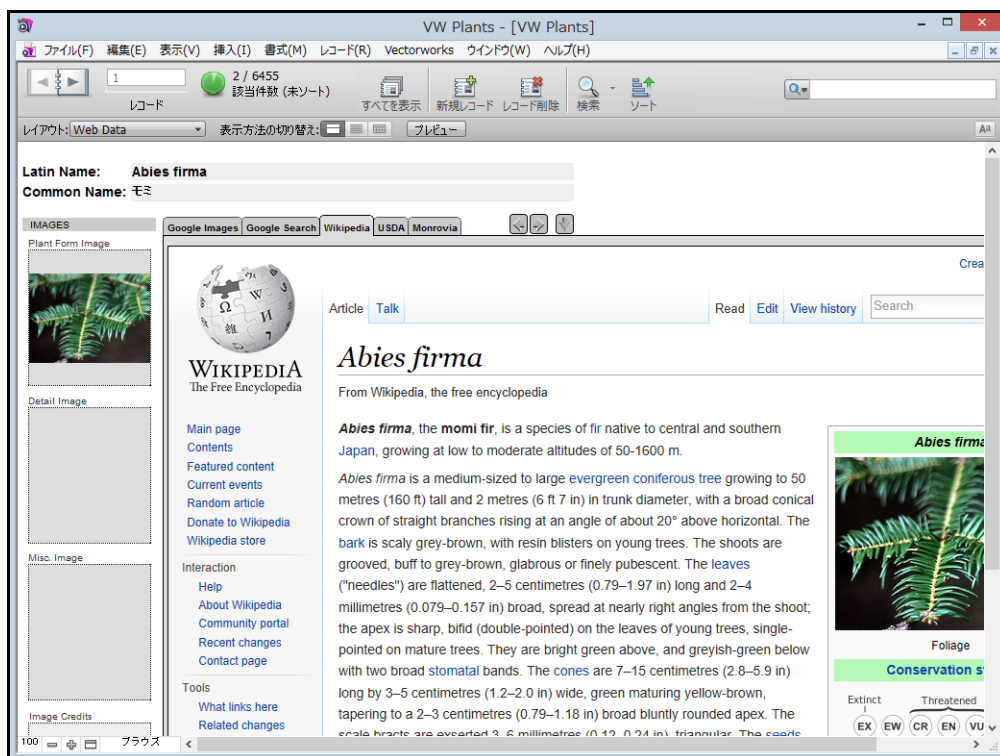


- 4 Web View の各タブをクリックして、さまざまなソースから植栽情報を検索します。利用可能なソースはディストリビュータが提供する地域ごとの設定によって異なる場合があります。
- 5 ウェブナビゲーションボタンをクリックするか、ビューを（学名に基づく）初期検索にリセットするボタンをクリックします。



- 6 イメージをインターネットから植栽データベースにコピーするには、イメージのコンテキストメニューからコピー（Windows）またはイメージをコピー（Mac）を選択します。次に、イメージ枠のコンテキストメニューで貼り付けを選択します。イメージのクレジットをイメージの下にある画像著作権領域に追加できます。これにより著作権の問題を回避します。

イメージファイルを保存し、後でデータベースに挿入することもできます。詳細は植栽レコードを編集するを参照してください。



- 7 表示 > Swap Data / Web View データベースコマンドを選択するか、ステータスツールバーのレイアウトを変更して、データベースビューに戻ります。

Vectorworks Landmark の植栽データベース

## データベースから植栽カタログを作成する

Vectorworks ヘルプシステムで説明しているように、植栽スタイルの植栽データのソースは植栽カタログまたは植栽データベースから取得できます。植栽カタログを作成して編集する方法は複数ありますが、作成方法の1つとして、植栽データベースから作成する方法があります。

植栽データベース内のセット全体または検索したセットから植栽カタログを作成すると、植栽のさらに小さなサブセットを含む植栽カタログを作成して選択できます。必要なだけ多くの植栽カタログを作成します。

植栽データベースから植栽カタログを作成するには：

- 1 植栽データベースを開きます。詳細は Vectorworks ヘルプシステムの「植栽データソースを選択する」を参照してください。
- 2 植栽カタログに含める植栽を検索します（植栽を検索するを参照）。植栽カタログは、検索したレコード一式またはすべての植栽レコードから作成します。植栽カタログが大規模になるほど、Vectorworks プログラムへの読み込みに時間がかかります。
- 3 ファイル > **Create Vectorworks Plant Catalog** データベースコマンドを選択します。
- 4 Create Plant Catalog ダイアログボックスが開きます。植栽カタログの名前を指定します。

植栽カタログファイルはタブ区切りファイルで、植栽データベースの場所に保存されます。

植栽データベースから植栽カタログを作成する別の方法として、検索 > 現在の検索を保存データベースコマンドを使用し、植栽データベースで検索したセットを保存することもできます。

## カテゴリに基づく植栽カタログ

植栽のカテゴリに基づいて植栽カタログを作成するには：

- 1 植栽データベースを開きます。詳細は Vectorworks ヘルプシステムの「植栽データソースを選択する」を参照してください。
- 2 ファイル > **Create Category Plant Catalogs** データベースコマンドを選択します。

植栽カタログがカテゴリごとに作成されます。あるカテゴリで植栽が見つからない場合、そのカテゴリのカタログは作成されません。カテゴリが割り当てられていない植栽やカスタムのカテゴリがある植栽は含まれません。また Plant List(All).txt カタログには、カテゴリにかかわらずすべての植栽が含まれます。

植栽カタログはタブ区切りファイルで、植栽データベースの場所に保存されます。

## 既存の植物種の植栽カタログ

デフォルトでは、データベースの樹木カテゴリにあるすべての植栽がすでに（植栽カタログファイルとして）植物種データダイアログボックスに含まれており、**既存樹木**ツールからアクセスできます。必要に応じて、植栽データベースで樹木を検索し、これらの樹木のみを既存の植物種カタログに追加します。

カスタムの既存の植物種カタログを作成するには：

- 1 植栽データベースを開きます。詳細は Vectorworks ヘルプシステムの「植栽データソースを選択する」を参照してください。
- 2 既存の植物種カタログに含める樹木を検索します（[植栽を検索する](#)を参照）。
- 3 **ファイル > Create 'Existing Tree' Catalog** データベースコマンドを選択します。これにより、データベース検索で見つかった植栽のみを使用するよう既存樹木カタログがカスタマイズされます。

~~~~~  
Vectorworks Landmark の植栽データベース

L 植栽データベースのフィールドのマッピング

植栽データを**ファイル > レコードのインポート > ファイルデータベースコマンド**を使って植栽データベースに取り込む場合は、フィールドのマッピングが必要です（[植栽データベース情報を取り込む](#)を参照）。Vectorworks Landmark 製品で使用するために取り出した時に適切に機能するように、植栽カタログのマッピング中に特定のフィールドを使用する必要があります。すべての重要な Vectorworks フィールドに VW という前記号が付いています。

使用できる植栽データフィールドの数は、世界の地域によって異なります。

ターゲットのフィールド名	注記／値の例	ターゲットのフィールド名	注記／値の例
VW 紅葉		VW 樹高	
VW 開花時期	「季節」ともいう	VW 用途	Border, Hedge, Shade Tree...
VW カテゴリ	Shrubs, Herbs, Trees...	VW 学名	植栽の学名ともいう
VW 気候地帯	Arid, Semi Arid, Dry...	VW 日照	Deep Shade, Shade, Sun, Full Sun
VW 分類コード		VW その他の耐性	
VW 特記 1		VW その他の用途	
VW 特記 2		VW タイプ	Deciduous, Semi-Evergreen, Evergreen...
VW 特記 3		VW 地域 (pH)	Acidic, Adaptable
VW 樹種名		VW 単価	
VW Favorites		VW 原産国／地域	
VW 花の特徴	Double, Erect, Fragrant, Horizontal...	VW 特記 (原産国／地域)	
VW 花の色		VW 特記 (季節)	
VW 葉の特徴	Aromatic, Broad-leaf, Evergreen, Fronds, Small leaves...	VW サイズ	

ターゲットのフィールド名	注記／値の例	ターゲットのフィールド名	注記／値の例
VW 葉の色		VW 地域（土壌）	Bark, Sand, Sandy loam, Potting soil...
VW 果実の特徴	Acorns, Berry, Catkins, Cones	VW 枝張り	
VW 果実の色		VW 耐性	Cold Frost, Drought, Heat...
VW 成長形態	Arching, Broad-domed, Columnar, Climber...	VW プロジェクト	
VW 気候帯	1-11 (from USDA zone mapping)	VW ユーザメモ	